

高田小学校だより

【学校教育目標】

人間性豊かで 実践力のある児童の育成
～たのしむ かんしゃする たかめあう～

令和 8年 1月 8日 NO. 9



あけまして おめでとうございます

～今月のことば・詩～

「自分できめる」「やりぬく」

新年あけましておめでとうございます。本年も、どうぞよろしくお願いいたします。

昨日、三学期の始業式を行いました。寒さ対策、感染症拡大防止対策で、各教室にてリモートでの式としました。

式のなかで、3学期をはじめるとあって、こどもたちに2つのことを話しました。

一つ目は「自分できめる」です。これは、だれかの指示を待ってから行動するのではなく、今の状況、これからどうなるのか、これからどうしたいのかを見通して、自分ですることをきめるということです。漢字や計算の練習方法、まとめや発表のしかた…など、学習や生活のさまざまな場面で、「自分できめて」行動できるようになってほしいと願っています。

二つ目は「やりぬく」です。一学期、二学期の学びを通じて、毎日コツコツがんばってきたことがあると思います。毎日の積み重ねは、必ずどこかの場面で役に立ちます。しかし、まだ学年の途中です。ここでやめたら、今までの積み重ねが台無しになることもあります。一学期、二学期の学びのなかで、「これをやろう」とめあてをたてたこと、「これをしたい」と願いをもったことを、この三学期で実現させてほしいと思います。

「自分できめ」「やりぬく」ためには、まわりのなかま、先生、お家の方、地域の方、さまざまなひとのアドバイスや助言に耳をかたむけたり、本や新聞など、いろんな情報を集めたり調べたりしなければいけません。多くの考えや情報を吸収して、自分のすすむ道をきめ、最後までやりぬく力を身につけてほしいと思います。

今年のお正月におこなわれた「箱根駅伝」の大会で優勝した、青山学院大学のキャプテン黒田朝日選手は、『自分できめて 練習にとりくむ』『目標に向けて やりぬく』ことを実践してきました」と、優勝後のインタビューで答えていました。往路5区約20km区間の箱根の山を登る15km付近で、一位の選手の背中が見えたとき、「自分は最後までやりぬくんだ」と、心に念じて走ったと言っています。

学校生活の三学期は、箱根駅伝5区で言えば15km付近でしょうか。大事なのはここからです。こどもたちには、学年のおしまいのゴールテープを切るところまで、一步一步しっかりと進んでほしいと願っています。

保護者のみなさま、地域のみなさまには引き続きお力添えをいただけるととてもありがたいです。

本年も、ご支援ご協力賜りますよう、よろしくお願いいたします。

地域とのあたたかいふれあい ～しめ縄づくり 5年生～

12月9日 高田地区敬老会のみなさん、民生委員のみなさん、地域のみなさんから、しめ縄づくりを教えてくださいました。

はじめに、しめ縄の歴史や意味、次に縄のない方を見せていただき、4つのグループに分かれてしめ縄づくりにとりかかりました。敬老会のみなさんは、慣れた手つきでなっていく、こどもたちはそのコツを教えてくださいました。手を添えてもらいながら、ていねいに教えていただいたり、ないやすいように右巻き・左巻きをしてもらってから なわせていた



いたりして、5年生のこどもたちにわかりやすく指導していただきました。

津山地域のしめ縄は、左右に輪をつくってしばります。縄がばらけないように慎重に形を整えました。最後にお飾りをつけてできあがり！

高田小学校は、学年をこえて「水の学習」「獅子練り」など、米づくりに関する学びに取り組んでいます。今日のしめ縄づくりに使ったわらも、地域の田んぼでおこなわれている米づくりの過程で、穂が出はじめたころの稲を刈っておいでいただきました。

地域の方といっしょに手と手がふれあうよい交流になりました。

世界でたった一つの卒業証書 ～6年生 横野和紙の紙漉き体験～

6年生は、横野和紙の卒業証書をつくるために、上田横野和紙制作工場にいきました。

はじめに、上田さんから横野和紙の紙すきのやり方を教えてもらいました。これまで、こどもたちは学校で何回か紙すきをしたことはあるのですが、上田さんの作業場で実際に使っている紙すきの道具を用いて紙すきをするのははじめてです。ムラができないように、慎重に作業をしていきました。

紙すきの作業は3回おこないます。3回分を重ねて、1枚の和紙となります。こどもたちは1回目は緊張していましたが、2回目、3回目と作業をしていくうちに、次第に慣れてきているようでした。

当日は、たくさんの放送局の方や新聞社の方が取材に来られていました。インタビューでは、卒業証書に対する思い、地域伝統の横野和紙への思い、体験した感想など、こどもたちは自分のことばでしっかりと答えていました。

自分だけの、世界でたった一つの卒業証書を手にするときに、とても楽しみです。



心あたたまる 朗読のプレゼント ～読み聞かせボランティア～

2学期最後の読み聞かせボランティアの方による読み聞かせが12月12日にありました。

『りゅうになりそこねたハブ』

『ふたごの天使』 『プレゼントの木』

『賢者のおくりもの』

各学級で、クリスマスにちなんだ作品を選んでいただき読んでくださいました。『ふたごの天使』は、読み聞かせボランティアの方が書いた絵本です。

1年生で読んでいただいたのは、『がんばれ はぶらしハーマン』でした。読後には、「1年生のこどもたちに」と、愛育委員さんより歯ブラシセットをいただきました。

心あたたまる 読み聞かせボランティアのみなさんの朗読に感謝の気持ちでいっぱいです。

「学校だよりNo. 9」は、各ご家庭に配付しております。左のQRコードを読み取ると、PCやスマホで読むことができます。高田小HPには、日々のこどもたちのようすや学校だより 行事予定を掲載しています。ご覧ください。



高田小HP